

# 貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
<b>流動資産</b>	1,613,030	<b>流動負債</b>	1,066,695
現金及び預金	302,576	買掛金	865,163
受取手形及び売掛金	1,007,933	1年内返済長期借入金	99,312
商品	290,636	未払費用	98,126
その他	27,058	未払法人税等	204
貸倒引当金	△ 15,174	その他流動負債	3,889
<b>固定資産</b>	631,112	<b>固定負債</b>	555,825
<b>有形固定資産</b>	1,889	長期借入金	555,825
工具器具備品	1,889		
<b>無形固定資産</b>	339,783		
ソフトウェア	327,135		
ソフトウェア仮勘定のれん	4,022		
のれん	8,624		
<b>投資その他の資産</b>	289,439		
破産更正債権等	572		
関係会社株式	100,000		
保証金	178,052		
長期繰延税金資産	10,720		
その他固定資産	667		
貸倒引当金	△ 572		
		<b>負債合計</b>	1,622,520
		<b>純資産の部</b>	
		<b>株主資本</b>	621,622
		資本金	55,000
		資本剰余金	-
		利益剰余金	566,622
		<b>純資産合計</b>	621,622
<b>資産合計</b>	2,244,143	<b>負債純資産合計</b>	2,244,143

(注) 1. 金額は千円未満を切捨てて表示しております。

2. 当期純損失 91,837 千円

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用しています。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

但し、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については定額法によっております。

主な耐用年数は以下のとおりです。

工具器具備品                      5年

##### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

##### ③ リース資産

リース料総額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引につきましては、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

#### (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### ① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の種類及び総数

A 種種類株式      1株

3. 関連当事者との取引に関する注記

種類	会社等の名称	議決権等の所有（被所有）割合（%）	関連当事者との関係	取引内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社	株式会社 オールアバウト	（被所有） 直接100.0	役員の兼任 資金の借入	資金の借入	203,608	1年内返済長期借入金	99,312
						長期借入金	555,825

取引条件及び取引条件の決定方針等

資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

4. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 621,622,589円00銭  
(2) 1株当たり当期純利益 △91,837,952円00銭

以上